

電力広域的運営推進機関 第304回理事会議事録

- 1 開催日時 2021年(令和3年)7月8日10時00分～10時40分
- 2 開催場所 豊洲事務所(江東区豊洲6-2-15)理事会室(ウェブ会議)
- 3 理事長・理事総数及び定足 総数5名、定足数3名
- 4 出席した理事長・理事数 5名
(出席) 大山理事長、都築理事、寺島理事、内藤理事、土方理事
(欠席)
(監事出席) 古城監事、千葉監事
- 5 議題

決議事項

第1号議案 監事監査規程の変更について

第2号議案 広域機関システム 需給調整市場システム連携(三次①)対応及び他機能改良(詳細設計～現地S I)に関する業務委託について

第3号議案 今夏における電力需給確認の試行的な取り組みについて

報告事項

- (1) 役員退職手当に係る業績勘案率の決定について
- (2) 系統アクセス業務の実施に関する規程に基づく報告

6 議事の経過および結果

定刻に至り、定款に基づき大山理事長が議長となり、定足数の充足を確認した後、本会議の成立を宣した。続いて、議案の審議に入った。

決議事項

第1号議案 監事監査規程の変更について

都築理事から、電気事業法の改正により条文番号が変更になったことに伴い、監事監査規程の一部変更を行いたいとの提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

第2号議案 広域機関システム 需給調整市場システム連携(三次①)対応及び他機能改良(詳細設計～現地S I)に関する業務委託について

内藤理事から、広域機関システムの制度対応である需給調整市場システム連携(三次①)対応及び連系線等利用計画管理機能に関わる機能改良は、基本設計までの先行工程が終了し、開発委託内容が確定したことから、後続工程である現地S Iまでの開発業務を委託する。本件の委託にあたっては、電力広域的運営推進機関システム開発委託に関する基本契約と個別契約の決裁権限(第288回理事会第4号議案)に基づき、株式会社日

立製作所と個別契約を締結したいとの提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

第3号議案 今夏における電力需給確認の試行的な取り組みについて

寺島理事から、昨年度冬季に発生した電力の需給ひっ迫を踏まえ、高需要期における電力需給をkW及びkWhの両面でモニタリングし、情報発信を行う仕組みが求められている。また、今夏の需給見通しについても厳気象H1需要に対して予備率3%の基準は満たしているものの、全国的に十分な予備力があるとは言えない状況にあり、電源トラブル等による需給バランス悪化などに備える必要がある。かかる状況を踏まえ、具体的な評価手法等は冬季におけるモニタリングに向けて検討中であるが、現時点で可能な情報収集及び対外発信を試行的に実施することとし、その結果について当機関ホームページにて公表したいとの提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

報告事項

(1) 役員退職手当に係る業績勘案率の決定について

都築理事から、第198回理事会(第2号議案)決議に基づき設置された役員退職手当に係る業績評価委員会は、第298回理事会(第3号議案)において委員を選任(委員長 野間口有氏)の上、2021年6月11日に委員会を開催し、役員退職手当規程第3条の規定に基づき、本年6月末に理事を退任した進士誉夫氏の役員退職手当に係る業績勘案率を「1.1」と決定したことを報告した。

(2) 系統アクセス業務の実施に関する規程に基づく報告

寺島理事から、2021年6月28日から同年7月2日までの間に、系統アクセス業務の実施に関する規程に基づき、本機関が回答を行った事前相談案件1件と接続検討2件の実績報告があった。

以上をもって議案の審議等を終了したので、10時40分、議長は閉会を宣し、解散した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した議長、理事及び監事は記名押印する。

2021年7月21日

理事長 大山 力

理事 都築 直史

理事 寺島 一希

理事 内藤 淳一

理事 土方 教久

監事 古城 春実

監事 千葉 彰